

研究題名	オンラインを活用した「病院看護師による退院後訪問指導」の実践報告
研究機関名	武蔵野赤十字病院 看護部
研究責任者	古澤恭子
研究期間	臨床研究倫理審査委員会承認後～2023年7月
研究の意義・目的	新型コロナウイルス感染症の拡大により2020年から病院看護師による退院後訪問指導を停止しました。患者宅に出向くことは難しい状況ではあるが、地域支援の再開は必要であると考え、医療ニーズの高い患者が在宅療養を継続できるための支援として2022年4月よりコンピューターネットワーク(以下オンライン)を活用した「病院看護師による退院後訪問指導」を開始しました。対象患者の背景と実践内容から実態を明らかにして、今後の推進活動の一助といたします。
研究の方法 (対象期間含む)	事例報告(症例報告) 研究対象 となる方は、2022年4月～2023年2月に武蔵野赤十字病院に入院しオンラインによる病院看護師の退院後訪問指導を受けた方です。
① 情報の利用目的及び利用方法(匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその方法を含む)	①上記の通り実践報告のために情報を使用します。 データの取り扱いについては、匿名性を保持し記録・保管を行います。要配慮個人情報も含まれるため、情報は抽象的な記録とします。年齢は●歳代、居住区は当院より●kmなどと記載をします。
② 利用し、又は提供する情報の項目	データは、パスワードロック付き機能の媒体に格納し、鍵のかかる場所に保管します。実践報告終了後に速やかにデータを削除または破棄します。
③ 利用する者の範囲	②診療録より、年齢・性別・支援者・居住区・実施目的・実施時間・実施内容・訪問看護の有無・予定外受診の有無・在院日数・残された課題などの情報を収集し、個人の特定ができないよう匿名化を図ります。
④ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	③古澤恭子 ④古澤恭子(看護部)
問い合わせ先	当研究に自分の情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町 1-26-1 武蔵野赤十字病院 看護部 氏名 古澤恭子 TEL 0422-32-3111 内線 6808